



広報

みなみおくに

発行 南小国町役場 TEL 2-1111 印刷 穴井印刷 TEL 6-3118

町の人口

11月末現在

総人口 5,648人

男 2,672人

女 2,976人

世帯数 1,379



満願寺

No. **182**

1月号/54

立護山 満願寺

阿蘇外輪のたたなづくスロープ、うち続く久住の裾野相会するところ、湧出する湯煙りに包まれた静かな村里、ここが志津の里である。

この里に六百九十有余年、北条祈願

の地として法灯を伝えし満願寺あり。元寇役の祈願寺であり、軍機所として創立を見た勅願寺なり、時代の興亡変遷を見るも本寺には貴重なる宝物二十種、古文書十三通を蔵し附近に数々の史跡名勝を有する。

熊本県知事選挙迫る!!

投票日 2月4日

～きけんしないで 清き一票 必ず投票しましょう

新年のよいあいさつ



町長 前田 真人

一九七九年の新春を迎えるに当り、年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、益々御清祥にて新年を迎えられ、心からお慶び申し上げます。我が国は、今日の新たな社会経済環境のもとにあって、厳しい試験の時期を迎えており、国土の均衡ある発展をはかり活力ある地域社会を建設する為には、国、及



町議会議員 河津 兼三

昭和五十四年の新春を迎え、町議会を代表いたしまして謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。さて、昨年は、円高、ドル安の経済不況と、国内外情勢とも多事多難の年でありました。

び地方を通じ、強力な施策を計画的、かつ積極的に推進する事が一層強く要請されて居ります。

いわゆる減速経済下の長期不況にもかかわらず、地域社会の変貌や住民意識の変化などを背景に町村自治体における行政需要は、ますます量的に増大する一方、質的にもきわめて多様化するばかりであります。

すなはち住民福祉を第一義的な使命とする町村行政は、文字通り際限なく拡がりつつける住民ニーズにこたえて社会福祉の充実、生活環境の整備、教育施設の拡充、地域産業の振興など懸命の努力を傾けている事は周知の通りであり

国内におきましては、景気浮揚策も効果なく、苦しい情勢の中で一年は過ぎた感じがいたしました。しかし本町は皆様のご支援、ご努力を得まして、町議会、執行部一丸となって難局を乗り切ることが出来ましてことを心から厚く、お礼申し上げます。

今年は、諸々の問題をかえながら、町財政は新たな事業に取り組まねばなりません。社会福祉はもとより、町道、農林道の整備拡張を始めとする、主要産業振興事

ます。これに対応する町村財政はもとより、国々の税源が少い上に

一般財源が極度に伸び悩んでいるのが実情でこのままでは財政危機は深刻化するばかりであります。

まず何をにおいても町村財政を充実強化する為の抜本的措置を講じる必要があり、つまり、国、地方の行政責任の明確化を前提として行政改革の推進、これに対応した地方税財政制度の抜本的改善をはかることは急務中の急務であるといわなければなりません。

ここに新年を迎えるに当り、心を新にし、その責務の重大さを再確認し住みよい豊かな町作りの建設に傾注することを誓うものであります。昨年をふり返りますと道路事業として、石原迫線、星和黑原線、瓜上樋口線、本馬場積ノ本線、立岩防護柵矢津田上下線、県

業の推進、教育環境施設の充実、町民グラウンド建設、等、その他多くの課題をかかえております。どうか町民皆様の、深いご理解と、ご協力、ご支援をお願い申し上げます。今年が飛躍の年でありましてことをお願いいたしまして祝詞といたします。

最後に町民の皆様のご清福と益々のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

道竹田小国線、産山小国線の改良舗装、生活環境の整備として、防火水槽八基、積載車購入、車庫の建設、満願寺温泉館、市原簡易水道、中原水道事業各々の竣工、農

林水産事業として林道立岩線、七滝線、湯田線、倉刈線、新農構事業、山村振興事業、小規模基盤整備、広域農業開発、自然休養村事業、給食センターの建設を行いました。また中学校建設、同報無線、消防無線、公社電話全戸取付等の総合落成式も盛大に行われ、国のサンシャイン計画の地熱開発事業も決定、各事業共に大きい伸びを示しましたのも町民の皆様と町議会議員の皆様との深い理解と御指導と御協力のたまものと心から深く感謝申し上げます。

次に五十四年度のあらましを申し上げますと、道路事業として星和黑原線、深久保斧隠線、中村布目線、瓜上線、石原迫線、本馬場関の本線、門の木菰田線、市原町内歩道設置、生活環境整備として下水道事業全体計画、水道事業町内全域計画一般及び林野火災予防防火水槽、消防ポンプ及車庫、消防水利施設、瀬の本簡易水道、中原水道事業市原簡易水道水源地の改修、星和吉原、扇小原矢ヶ部水道設置の計画作り、部落運動場、公営住宅建設、農林水産事業として広域農業開発、自然休養村、地区再編農構、小規模基盤整備、農牧道、畜産振興、野菜振興、林道七

滝線、立岩線、河内線、間伐林道小波瀬線、星和線、永山線、湯田上線、小規模林道入会林野促進及び間伐対策林道甲ノ瀬線中核林業二次林構につぐ追加林構、森林組合土場舗装他の計画、第三次山村振興事業、公有林整備事業、教育関係として中学校プール、市原小学校長住宅、市原小体育館内外装工事、教職員住宅、福祉事業は中原保育所、黒川保育所増築自然休養村事業の中心地に管理センターの建設、県道市原小川線バイパス工事、上中原砂防ダムの建設、県道産山小国線改良、竹田小国線、各河川の促進、馬場線産交バス路線四月開設、農業・林業・商工業後継者対策、中小企業対策、観光開発事業対策等を予定致して居ります。

微力ながら残任期に当り町民の皆様への期待にそむかぬ様身を傾注し挺身する決意であります。

町議会議員の皆様を始め全町民の皆様への今日の御指導をいただきました事に對し、衷心より厚く御礼申し上げます。今後直一層の御鞭撻と御教訓を賜ります様心から御願い申し上げます。共にご家族御一同様の益々の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ年頭の挨拶と致します。

昭和五十四年元旦



協理 農長 久夫
理事 小国 黒川
副組合長

皆様明けましてお目出とう御座居ます。

最近の農業状況は、米の減反政策に見られる通り、年々厳しさの度が増えられています。そして今後十年ぐらい続く事も確実でしょう。この様な状況の中、皆様方の



会長 津計 助
理事 森河

新年おめでとうございます。

新春を迎え御健勝と御繁栄を心から祈念致します。

顧みますと、政府は、国内景気浮揚のため、いくたびか景気対策のテコ入れを行いました。波及効果は薄く、外材の輸入増大、代替品の進出等により、国産の木材価格は低迷をつづけ、林業界にとって、苦難の一年でありました。このような情勢の中で、かねて

努力により、米の減産を野菜類の共販出荷で大きな増収に変える事が出来ました事、心より御慶び申し上げます。

おかげをもちまして、農協運営資金も平残十三億を維持出来る様になり、地方金融としての責任もまた重大であります。

本年も、役員一体となり農協発展そして、南小国町の農業の発展に努力する覚悟でございます。

なお、昨年は、年度途中組合長病氣入院の為、何かと皆様に御迷惑をおかけ致しました事を深くお詫び致します。

今後とも、皆様の暖い御力ぞえの宿題である森林組合法が成立致しましたことは、御同慶にたえません。

又戦後植林された拡大造林が、除間伐の時期を迎え、これを適切に行うことが、林政上の大きな課題で、本町においても、二十年生以下の林分が六十%もあり、中核林業振興特別対策事業を充分活用して、保育や、森林整備に、御精進されることを願って止みません。林業の消長は、山村の浮沈に係ると、いわれています。

私共は、林業の振興により、南小国町の経済浮揚を図り、活力溢る農山村となるよう、つとめたいと思いますので、御鞭撻賜りますよう御願ひして、年頭の御挨拶と致します。

と農協全利用の御協力をお願い申し上げます。年頭の挨拶に致します。

南小国農協
副組合長理事 黒川久夫



会長 南小国町商工 栗原五郎

町民の皆様、明けましてお目出度うございます。平素は商工業へのご理解とご支援を戴き、年頭に当り厚く御礼申し上げます。

商工会員の皆様、新年のお喜び申し上げます。私事、昨年五月に商工会長の指名を受け、本年二月で八ヶ月を過ぎて参りました。

引 受けた当時は、会員の皆様のご希望にそう様な会の運営ができるかと、けな致しておりました。幸にして、どうにか運営の出来ました事は町当局、町民、会員の皆様のご支援と感謝いたしております。私も八ヶ月間、会長としての任務で少しは勉強もでき、本年は信頼のできる会長として、太いお役に立ちたいと存じます。オイルショック以来、円高で輸出不振のため、中小企業者の倒産が相つき、五十三年度はきびしい経済の中に暮れ、五十四年度は、之

以上ではないかと存じます。円高例産と思われる中には放漫経営のための倒産も沢山あると聞いております。会員の皆様、健全なる経営が大切です。健全な経営は記帳からと申します。

私も会長へ就任して会員の中に帳簿のない方がかなりおられるとのこと、帳簿がなければ税金及び融資の面にしても、大変不利です。本年は確実に記帳して、お店の実態を知り、経営改善を行なわれることが大切です。事務所には記帳の指導員、代行員もおりますのでご相談においで下さい。本年は全会員が帳簿を備える事をスローガンに地域産業発展のため努力しましょう。以上年頭のご挨拶といたします。



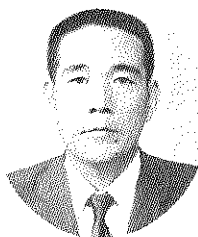
林研グループ黄蓮部会発足

つねづね林研グループ（会長藤堂徹美）では林間地を利用した、複合経営の発展方向を探っていましたが、特殊林産物をどのように伸ばすかについての議論の結果、黄蓮栽培は複合経営に最も適しているのではなからうかと云う結論

に達しました。標高五〇〇メートル以上であって、冷涼な日陰を好むと云う性質から、林内での栽培が可能であります。林業経営の長期性に対して一〇年と云う短期間での収入のある黄蓮は山村にとってこの上ない作物であり、樹木間の高度利用に適したものはなからうと云う事で五十三年度、林研の先進地視察研修は福井県の大野市に決定、去年の十一月十九日から二十二日まで会員二十二名の参加を得て研修を終えました。研修結果については次回で報告することとして、林研会員は、町当局の理解のもとに十二月十日、会員二十八名により、さつそく、町有地に試験地を造成致しました。場所は、大字赤馬場遠見塚地内に面積約五畝歩、試験地の設置に当りまして、種苗提供者は次の方々であります。

当町内の橋本俊平氏、下城次男氏、室原武氏、小国町宮原の佐藤四郎氏であります。この紙面をお借り致しまして厚くお礼申し上げます。

尚、黄蓮栽培研究グループは林研グループの部会として会員三〇余名の賛同を得まして発足致しました。会長河津幸治氏、副会長下城宣夫氏外を選出致しましたので、今後の御支援をお願いして部会の報告とします。



南小国郵便局長
橋本 一治
(赤馬場)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素郵政事業につきまして格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年をふりかえりますに私共郵政事業での最大の関心は、何といっても貯金利子の引下であります。キビシイ経済状況の中で止むを得ないことはありましたが、みなさま方の郵便貯金の利子まで引下されたことであります。

その半面進学のための「進学積立貯金」短期預金の「六ヶ月定期貯金」が発売され、続いて預金者貸付「ゆうゆうローン」の貸付限度額が五〇万円まで引上げられました。

保険につきましては、結婚のための「成人保険」が発売され、又加入者年齢、及び保険料額の引上げが行われましたが明るい話題としましては、簡易保険の積立金が消防無線、南小国中学校建築資金の一部に融資されて落成いたしましたことで、みなさま方の保険料がこのような事業に役立っている事は、二重の喜びでありました。

郵便関係では、日夜誤配達のないよう努力しておりますが近頃、大字のみ書いて、地番がないため同性同名の場合の配達に苦慮いたしました。

ところで近頃手紙を書く人が少なくなりつゝあると言われます。

手紙を書くことは、文章力、表現力を培い書く喜び、読む喜びがあり、人と人との心を結び、より良い人間関係を造ると言われます。本年は手紙を書いて良い人間関係を造るうではありませんか。

私共郵便局といたしましても、郵便貯金、簡易生命保険、郵便事業が益々みなさま方に有利にご利用できますよう努力いたしますので旧年に倍しましてよろしくお願いいたします。



南小国町連合婦人会長
橋本 千枝子
(千光寺)

輝かしい年を迎えるにあたり、心より新春の御祝辞を申し上げます。

私達婦人会は郷土の発展の為、地味ながらも実践活動を続けて参りましたが、年頭にあたり、更に

意を新にして居ります。

県民の生活レベルは、健康、経済、教育、文化と全国平均には、およぼすはるかに下回っていると思政レポートは報告しています。

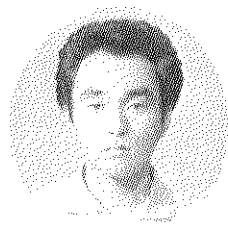
新生児の死産率は高く、肥後っ子達の健康指標も低い水準にあるとのことです。

今年度は料理教室を開設し健康問題を中心にして、婦人会活動を展開しなければならぬと存じますので皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

又今日の激しい変動の社会に於きまして、現代の青少年を考えると見ます時、豊かな消費生活の中で価値観は多様化し、青少年をとりまく環境はこの山村に於きましても不安を呼ぶ要素が大いにあると思ひます。現実問題として青少年の非行化は増加傾向をたどり、低年令化、悪質化している事実を見ます時、私達のこの郷土南小国がどうして例外でありましようか。

私達は己の姿勢を正しながら、青少年と語り合える様な環境づくりにつとめ非行化を防ぎ、住みよい郷土づくりにほげもうではありませんか。

皆様の輝かしいご発展を祈りながら年頭のごあいさつといたします。



南小国町青年団長
村上 秀訓 (古賀)

新年を迎え、青年団を代表して町内の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年は「幅広い活動の推進」という方針のもとに、各種活動を行ない、町内の各方面の方々の御協力や参加をいただき、例年よりさらに一歩前進をしたものと考えております。しかし、青年団の現状を、振り返りますと安易な気持ちで過ごしてはおれないのが実状です。

胸をはって、展望するには先が見えないし、それでいて足元を見つめることにも不安があります。

しかも自分を無陽に抱擁してくれる生あたたかい安逸な生活環境もあります。まさに無気力な怠惰に落ちこんでいきそうな気配が濃厚です。青年団をこゝ数年、ながめただけでも不安を気づかいながらの活動のようであったし、それほど決して安閑とした、状態でもなかった。永い歴史の中で、近年はど色々の問題を内包した時期はなかったのではないかとさえ思われ

れます。

この過渡期の青年団を、又新しい流れに対応できるものに育て、いくには、今の我々団員個々の力強い活動力と高い青年団意識、さらには地域の方々の多大なるご指授とご協力が非常に重要だと考えます。

今年も三月までに「町上げ大公」「オリエンテーリング」と、地域の方々と共にできる行事を企画しております。今年も、昨年以上に多くの方々の青年団行事活動への参加とご協力を期待して、私の挨拶といたします。

広報編集だより

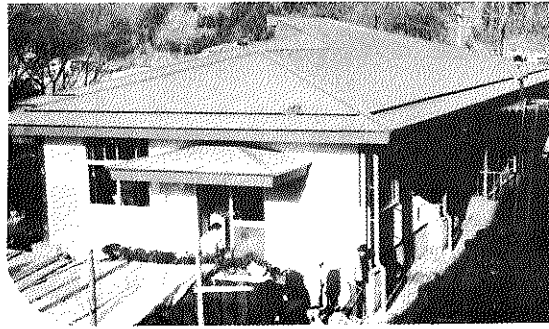
新年明けましておめでとうござい

ます。ただ今、町広報編集室ではロ

カル(部落だより)面に重点を持ち、新鮮なニュースを企画して



学校給食センター開設さる



完成した給食センター

又栄養等献立の面については県職員として学校栄養士が配属される事になり専門的に行う一方児童生徒の嗜好や意見等が充分取り入れられるよう各学校給食主任の先生と各学校PTAの代表による給食委員会が設けられております。

給食センターは学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり且つ食生活の改善に寄与するものでなければなりません。学校給食の充実を図るためにも各学校PTA会員はもとより町民各位の深い御理解と御協力を願ひ申し上げます。

尚先の委員会に於て給食を受ける児童生徒及び職員の給食費負担は次のとおり決定しました。

- 一、児童一人当り月額 二〇〇〇円
- 二、生徒一人当り月額 二二〇〇円
- 三、小学校関係職員一人当り月額 二〇〇〇円
- 四、中学校関係職員一人当り月額 二二〇〇円
- 五、給食センター関係職員一人当り月額 二二〇〇円

去る十二月二十五日に南小国町学校給食センターが完成し、一月十七日から仕事を開始することになりました。今まで小学校四校と中学校合せて五校でそれぞれに実施してきた調理作業を給食センターで一括して行い各学校へ配送するようにいたします。

給食センターの運営については直接には教育委員会が当りますがその助言する機関として各学校長各学校PTA会長及び学識経験者と教育長で構成された運営委員会が設けられております。

農作業事故発生状況調査について

熊本県では、農作業の安全を期するため、毎年農作業安全月間を定めて、農作業の安全運動を推進しています。しかし、毎年農作業中の事故が絶えず、昨年、県内では、死亡五件、重傷五十四件、軽傷三十三件の事故が発生しています。

このため、これらの事故の発生状況を調査して、農業機械の改良等、事故防止対策の資料とします。ので町内の方で昨年（昭和53年1月から12月までに）農作業中に事故に合われた方が居ましたら1月20日までに役場経済観光課まで、事故の発生状況を、連絡下さい。

尚、今後共、農作業中の事故には、重分、注意をして救くともにも、もし事故等が発生しました場合は、その都度、役場経済観光課へご連絡を、お願い致します。

地域農政特別対策事業

地域農政特別対策事業について本町は、今年度から地域農政特別対策事業を展開することになっております。

この事業は、私達の身近な農政の問題を中心に色々の要望や課題について話し合い整理し、新し

働きながら学ぶ人のために

江津湖に近い閑静な地域に本年四月一日から定時制・通信制だけの県立江津高等学校が開校されます。これに伴って済々養・熊高・熊商の定時制と第一高校の通信制課程は募集停止になります。江津高校は文部省のモデル校の指定を受け、五階建ての校舎・特別教室・大小二つの体育館など西日本一の施設設備を整えています。

定時制 募集学科は普通・商業・衛生看護の三学科です。四年間毎夜四時間程度の授業を受け、高等

い町づくり、人づくりの方向づけをする事業です。

例えば一、農業経営や土地利用の方向、生産基盤の整備、機械施設の導入と有効利用、生活環境の整備などについて意向をとりまとめます。

二、補助事業や融資事業について、また農業生産組織の現状や今後の方向について、意向をまとめます。

三、担い手の問題を話し合い、具体的実現性のある方策を考えます。等々を主題に具体的には、農業委員、各農家小組合長さん方を中心に各集落毎に充分話し合い、その地区の未来像を求め、未来像に向って今後行政機関や各機関で

学校卒業資格をうる制度です。

通信制 毎日通学できない人々のために開いた課程で普通科のみ、特に入試や定員はありません。年に二十日は日曜日に登校して授業を受けます。そのほか学校からレポート（一教科年間約十回）を課せられますので教科書・学習書NHK通信高校講座などを利用して解答し添削を受けます。年三回の試験があり合格すれば単位が認定され在学期間は四年を原則とします。

なお問い合わせは熊本市出水四丁目三五〇、熊本県立江津高校（電話〇九六三三七一一〇四九五）まで。

取りあげ推進しようとの試みであります。

従来の農業施策は、ともすると上から、一方的で私達の目指すものと相反するものもございましたがこの地域農政活動では、私達が常々苦慮している問題、日頃願望している事柄について、みんな意見を出し合い解決していくと言うことで、本事業の中にも補助制度がございますが、当面五十三、五十四年度に皆様方のご意向を、お伺いするため、種々計画いたしておきますので、是非皆様方のご意見を出し合っていたいただきたいと思います。

経済観光課

町行政に大望を抱くちびっ子達

去る十二月十二日、市原小学校、三年生、一同は社会科教育の一環として、庁舎に訪れ町長さんを迎えて次のような要望事項が協議された。

問 町長さんは、どんなお仕事をしていますか？

答 町長さんは、皆さんの、おとうさんやおかあさん達から選ばれ、町民皆さんの代表者であります。色んな問題や、事業をすみやかに解決したり、皆さん方に代わって、県や



市原小(3年生)ちびっ子たち

問 現在、子供達の遊べるような広場が少ないので、遊び場を作ってください。又サイクリング道路も作ってほしい。

答 町民グラウンドを町内五ヶ所建設する予定で、来年度から着工したい。中原地区一カ所、赤馬場地区に二カ所、満願寺地区に二カ所を計画中であります。サイクリング道路建設には、国、県とも力を入れており、町もこれに対しては検討して、早急に実施できるようにしたい。

問 市原小学校前は、通学路でもあります、車の通りが非常に

問 町内には公園らしきものがないため是非公園を造ってほしい。

問 まだ町内で、夜になると暗い力所が多いので、防犯灯を取付けてほしい。

問 犬の放し飼いを取締ってほしい。

問 自然を無益に破壊をしないほしい。

問 砂利道を早く舗装してほしい。

問 衛生車を町で購入してほしい。

問 崖くずれの恐れがある場所を防止してほしい。

問 温泉ボーリングを行なってほしい。

問 町民プールを建設してほしい。

問 下水道工事を行ない、整備して下さい。

問 自動車を通ると、電柱がゆれるものがあるので修理してほしい。等の質問があり、この中にはすでに計画中のものや今後の課題となるものもあって、皆さんの明るい町作りへの願いが一つ一つ実現するよう、努力いたしますと回答いたしました。



全日本大会に出場した吉原神楽

第二回全日本神楽大会に出席して

十一月二十二、三の両日、島根県浜田市で、第二回全日本神楽大会が開かれ、吉原若戸神楽も九州ブロック代表として招かれた。

(北海道・東北代表)の宮城県光明院、山伏神楽(関東代表)神奈川県、神代神楽(中部代表)山梨県の太々神楽(中四国代表)の広島県芸北神楽、それに(山口県)の周防神楽、地元の石見(イワミ)神楽、が文化庁の推選で招待された。

山陰の一小邑浜田に、どうしてこんな大会が催されたのだろうか。島根県は東北が雲の国、南西が石見の国ですが、この石見の国だけでも数百の神楽が点在してお

り、まさに神楽どころといえるでしょう。小中学校には、何れも神楽部があり女性徒も沢山神楽を習っているそうです。

昨年は是非にと云うことで参加いたしました。全日本大会だけあって、各地の素晴らしい神楽を拝見し競演しました。

各社中の出し物も文化庁の推選で吉原神楽では、若戸開か、八

岐の大蛇退治の八雲弘を行ないたかったのですが、貴見城を指名されました。この貴見城と云う神楽は、かつて昭和三十一年八月、京大滝川教授を団長とする、高千穂調査団が西下、うち芸能班の早大本田安次教授(国の文化財専門委員)が吉原においてになり、この神楽は平安時代、宮中で舞われていた、久米舞からとったものだと激賞を受けました。

言わば貴見城は、私共吉原神楽の看板といつてよい訳です。

国の無形文化財として、昭和五十一年文化庁の選定を受けて以来始めこの全国的な神楽大会への参加でしたが、これを機会に一層技

吉原若戸神楽
代表 佐藤正之

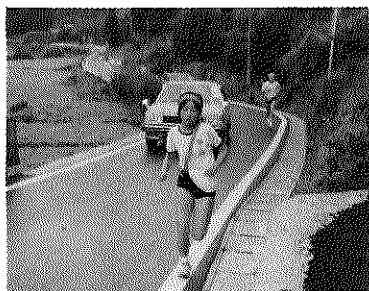
町内バトミントン大会開く

去る十一月二十八、二十九、三十日の三日間、南中体育館においてバトミントン大会が実施された。対戦結果は次の通りです。

Aブロック 新町(満願寺B、上中原B)
Bブロック 波居原試合
放策TSTB(TSTB中中原B)
Cブロック 下町(杉田上中原A)
Dブロック 満願寺A(TSTA中中原A)
準決勝 新町3対2満願寺A 下町4対1TST
三位決定 満願寺A5対0TST
決勝 新町3対2下町



従業員による消火訓練



2区間力走1-1 佐藤和恵(杉田)

去る十二月二日南中をスター、満願寺、黒川、波居原、中原と町内一円、二十区間を持って学年別の駅伝大会が展開された。

南中校内 駅伝大会



消防団による消火訓練

秋の全国火災予防運動

十二月二十六日、十二月二日

去る十二月一日、黒川温泉街合同避難訓練が実施される。

「出火」(黒川)瀬ノ本観光ホテル二階大広間火災発生と役場に電話連絡あり役場は消防無線で、消防団、黒川、田ノ原、波居原のポンプ出動を命じる一方ホテル内では、発煙筒がもやされ、避難誘導、消火訓練が実施され実践さながらであった。

最後に従業員による消火器の取り扱いに対して説明がなされ、又本日の総合返省も消防団員を交えて

大会成績は次の通り

- 一位 三年一組 二時間四十六分五九秒
 - 二位 二年二組 二時間五十分十八秒
 - 三位 二年一組 二時間五十分二四秒
 - 四位 三年二組 二時間五十三分三七秒
 - 五位 一年二組 二時間五十三分三七秒
 - 六位 三年三組 二時間五十六分三五秒
 - 七位 一年一組 三時間〇一分二六秒
- と一位は昨年の、二時間四十九分三八秒を二分台で更新いたしました。区間賞は次の通り
- 一区(1-1) 河津たかし 8:09

行なわれ盛会の内に終えた。

南小国町婦人会 バレーボール大会

婦人会の年間行事としてバレーボール大会が、12月3日 南小国中学校体育館に於て開催されました。本年は20チームの参加があり4会場に分れて熱戦が展開されました。

成績は次の通りでした。

- 優勝 中中原チーム
- 準優勝 里組婦人会チーム
- 3位 新町婦人会チーム
- 3位 市原ママチーム

- 二区(2-2) 鞭馬さとみ 7:44
- 三区(2-1) 中島れい子 8:27
- 四区(2-1) 北里 美樹 8:23
- 五区(3-3) 橋本 誠 7:39
- 六区(3-1) 鈴木 祐子 6:02
- 七区(2-1) 齊藤 浩二 6:58
- 八区(2-2) 黒川まゆみ 8:01
- 九区(2-1) 井 明宏 6:45
- 十区(2-1) 猪股 美香 6:21
- 十一区(2-2) 連田 智彦 7:34
- 十二区(3-1) 橋本 篤 9:21
- 十三区(3-1) 北里ふみよ 11:49
- 十四区(3-1) 佐藤 誠治 10:10
- 十五区(1-2) 矢野せつ子 4:49
- 十六区(1-1) 北里 恒奈 6:10
- 十七区(2-2) 鞭馬 勇治 9:55
- 十八区(1-1) 井 聡子 10:00
- 十九区(3-1) 平山 有一 7:36
- 二十区(2-1) 室原 義国 8:55

以上となっています。
尚社協陸上部のオープン参加もあって花を添えました。

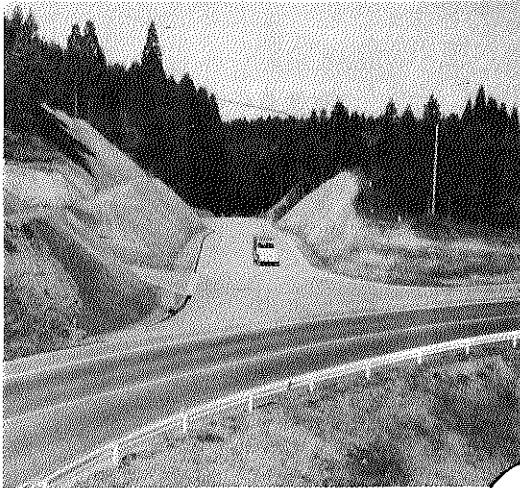


熱戦する婦人会バレーボール(市小)

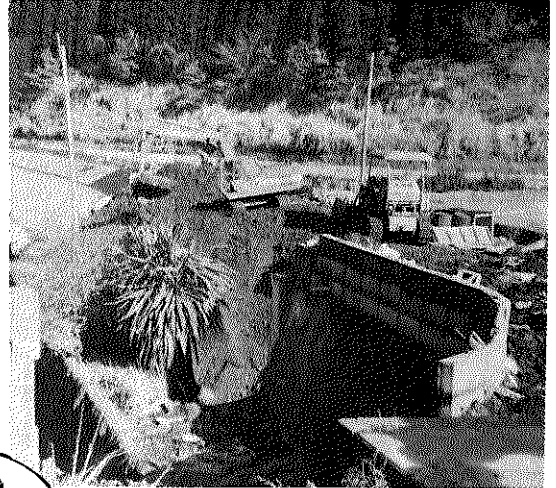


波居原越(女性)走者には難所(役場前)

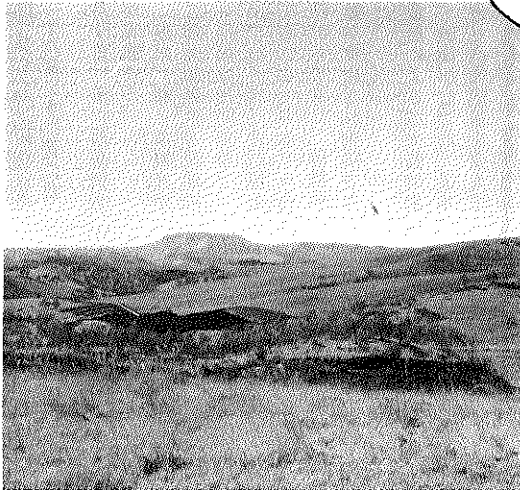
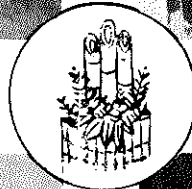
な出来ごと



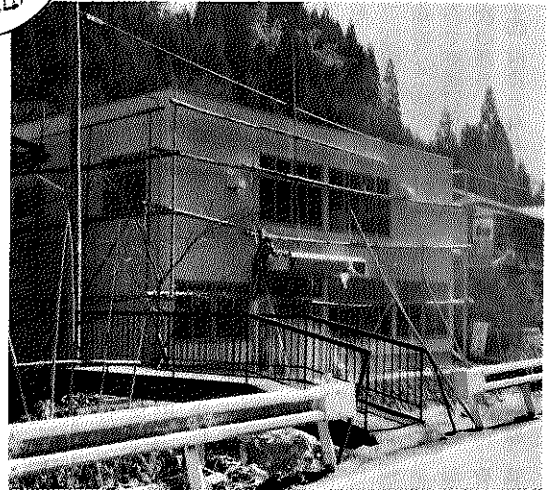
町道上中原（石原迫）線開通



志賀瀬川改良工事（竹ノ熊）



広域農業総合開発事業進む（中原）



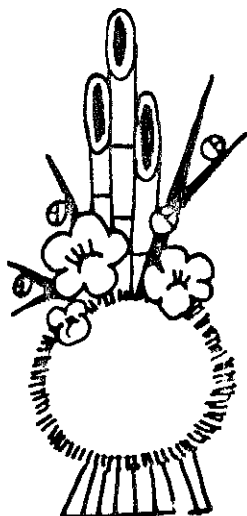
国民保養温泉館建設（志津）

県知事選挙 行われる

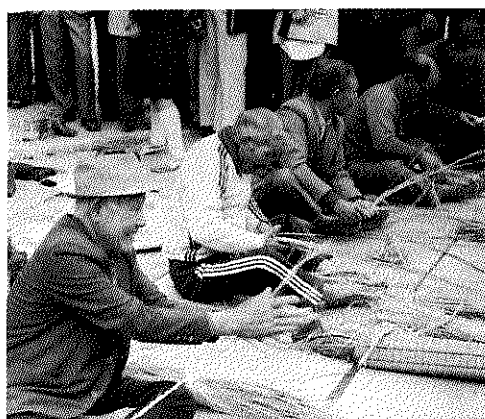
熊本県知事の任期満了に伴います選挙は一月十日に告示され二月四日投票日となっております。明日の熊本県はあなたの一票が決定する四年に一度の大事な選挙です。何にはおいても棄権することなく必ず投票したいものです。投票日にやむを得ない用件で投票所に行くことの出来ない人や病気又は出産予定等のある方は不在者投票が出来ます。この不在者投票期間は一月十日（公示日）から二月三日までとなっております。本町役場で投票することが出来ます。又本町から県内の他市町村に転出され一月九日現在で三ヶ月に満たない方は転出先の居住証明書があれば本町で投票することが出来ます。詳しくは南小国町選挙管理委員会にお問い合せ下さい。尚この選挙に使用されます選挙人名簿は一月十日から十一日までの二日間縦覧することができます。



53年度主



南小国町総合落成式
南中体育館 10月16日



そうり作り大会

南小国町産業祭



産業祭(南中グラウンド)



表彰式



第2回町民体育祭入場式

部落だより

町民文芸俳句 若草会

- ◎旧姓を添えし賀状もいく枚か
- ◎銘木に公民館と筆始め
- ◎牛飼に始まる仕事始めかな
- ◎美しと見上げし夜空凍厳し
- ◎帰り来ぬ子が東京より初電話
- ◎しきたりの井手の維持費をくれに取る
- ◎凍て返る小国木材初市場
- ◎初客にもてなすものに大火鉢
- ◎二三声して夜廻りの遠のきぬ

- ◎七種や牛にも背きものやら
- ◎菊活けて表早々に帰りたる
- ◎秋日和我病床にはがゆかし
- ◎全山の冬日の杉の美しき
- ◎芋水車廻せしことも年用意
- ◎この山の姿変わらず山始め
- ◎去年今年一途なるもの何もなし
- ◎畦十字畦十字なる恵方かな
- ◎山眠り落人話うつくしや



市原保育所

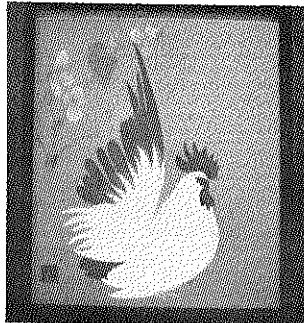
／ひと足早いお正月／
 去る十二月十五日、青年団のお兄さんやお姉さん方により、市原保育所、黒川保育所園児のためにひと足早いおもちつきが行なわれた。例年青年団の行事の一つとして、保育園児の父兄の協力も得て最近自動化の並及にともない、忘れ去られようとしている、田舎のもちつき風景が、この日青年団の手で再現され、こども達も、お喜びでした。

特技を生かし
社会福祉協会へ寄贈



伊豆ヒサさん
(黒川)画号萩波

去る十二月十一日、氏は自作品色紙五枚を役場社会福祉協議会に寄贈され、これを代価に、めぐまれない人に差し上げて下さいと、愛の手がさしのべられました。
 氏は亡伊豆国次氏の奥様で、一昨年、県の総合美術展で入選すると云う経歴の持主でもあり又、俳



色紙チャボ

人でもあります。
 真に有難うございました。
 本紙を持って厚くお礼を申し上げます。

住民課よりお知らせ

区分 種目	収集曜日	収集地域名
一般ごみ収集	火・木・土曜日 内、火・土曜日 月・水・金曜日 内、金曜日	志津、田ノ原、黒川、波居原地区 動目木、荒倉、田中、千光寺、竹ノ熊 矢津田、市原、杉田地区 中原、湯田、馬場、森園 (その他の部落は集積状況に応じて電話を下さい)
不燃物収集	毎月 5日 " 10日 " 20日 " 25日	赤馬場地区 (戸無は2ヶ月に一回) 満願寺地区 黒川地区 (瀬ノ本は2ヶ月に一回) 中原地区 (その他の部落は集積状況に応じて電話を下さい) (09674)6-2603

※ ごみ収集の期日は、次の通りになっていますので期日前日までにまちがいのないようにお願いします。



12.1	月死	12.3	12.3	12.2	11.11	月生
井上	死亡者	石橋	穴井	武田	佐藤	出生者
浅芳	喪主	宏美	祐介	理恵	るみ子	保護者
ユキノ	住所	一則	孝孝	秀二	富雄	住所
湯田下		志津中	馬場上	黒川	中杉田2	

戸籍明暗

休日	当番医
1月1日	室原 医 院
1月2日	武石 医 院
1月3日	運田 医 院
1月7日	梅木 医 院
1月14日	大塚 医 院
1月15日	音成 医 院
1月21日	鶴川 医 院
1月28日	上野外科医 院

休日当番医